

平成29年10月26日  
東日本高速道路株式会社  
新潟支社

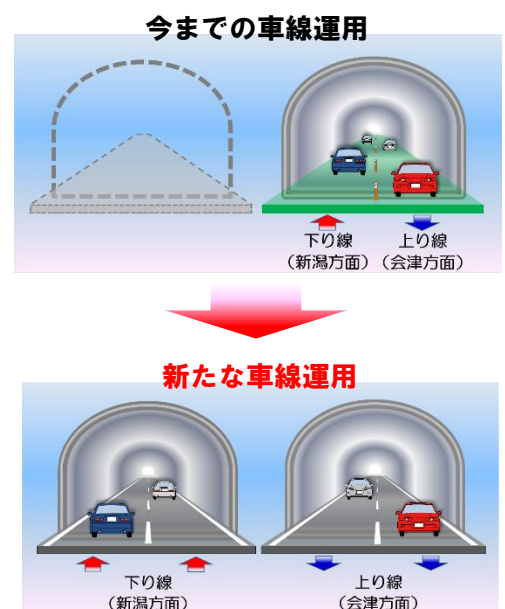
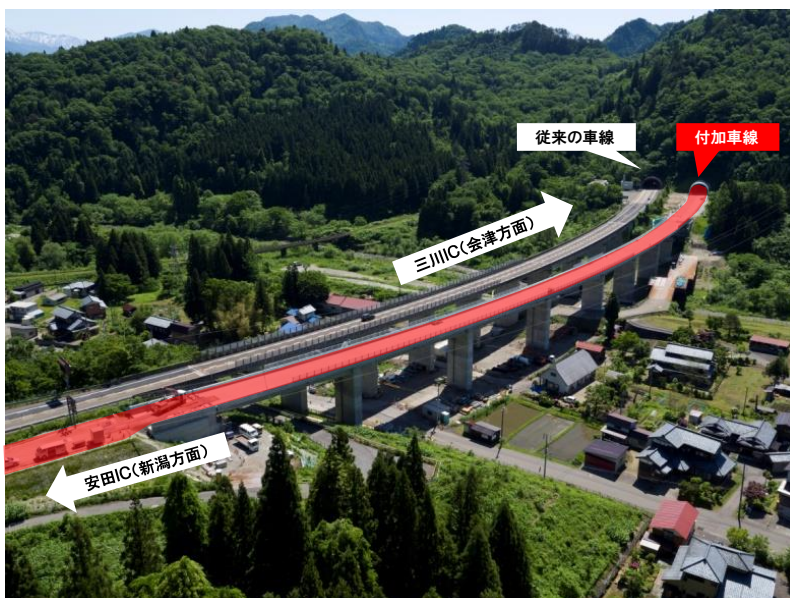
## **E49** 磐越道 三川IC～安田IC間の付加車線が完成します ～一部区間の対面通行が解消され、安全性・快適性がより高まります～

NEXCO東日本新潟支社(新潟市中央区)は、**E49** 磐越自動車道の三川IC～安田IC間の一部区間において、対面通行区間の交通安全対策として進めてきた付加車線の設置工事(※1)が完成し、11月2日(木)15時から、約1.5kmの付加車線が約3.5kmに延伸されます。

これらトンネルを含めた付加車線の延伸により、お客さまの安全性が高まるほか、スムーズかつ運転ストレスの少ない快適な走行が期待されます。

また、完成に合わせて8月下旬から当区間で実施させていただいた車線の切り替え作業も終了します。お客さまには、長期間にわたり、ご迷惑をおかけしてまいりましたが、本工事にご理解・ご協力いただきましてまことにありがとうございました。

(※1)対面通行区間(片側1車線)を部分的に4車線化する工事



### 1. 付加車線運用開始について **別紙**

- 1)運用開始区間:磐越自動車道 三川IC～安田ICの一部区間
- 2)運用開始延長:約2.0km(延伸)
- 3)運用開始予定日時(※2)

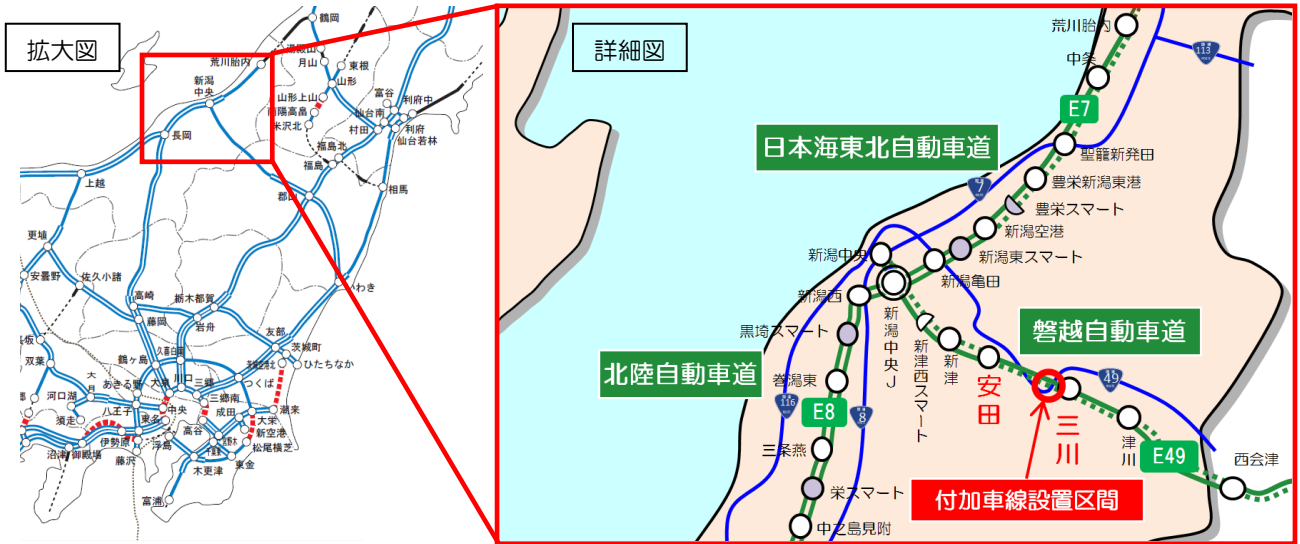
平成29年11月2日(木) 15時から

(※2)当日の天候等により運用開始時刻が変更となる場合がありますので予めご了承ください。

なお、11月2日(木)15時までは、引き続き工事に伴う車線規制を実施しておりますので、大変ご迷惑をおかけしますが、当該区間を走行される場合は安全運転に努めていただけますようお願いいたします。

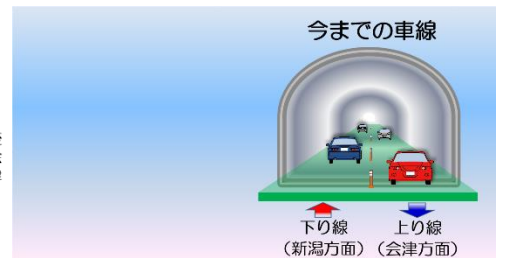
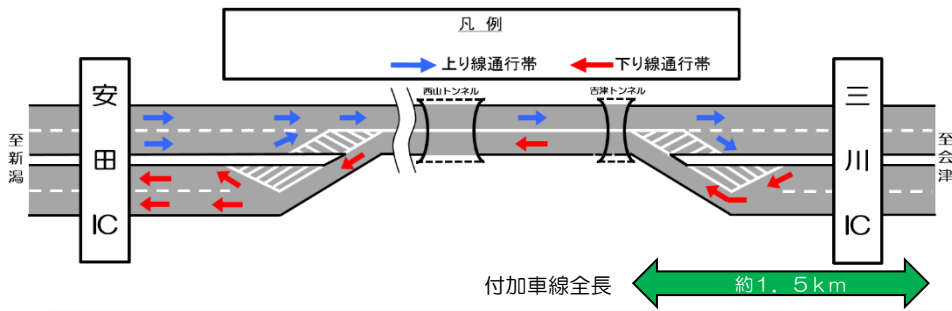
今後とも高速道路の安全・安心・快適・便利の向上に努めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

◆位置図

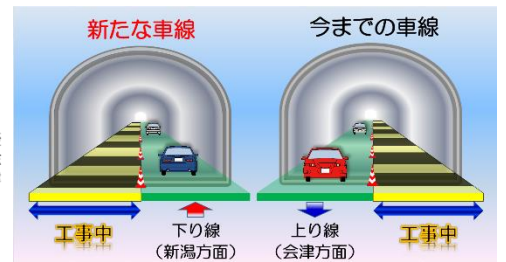
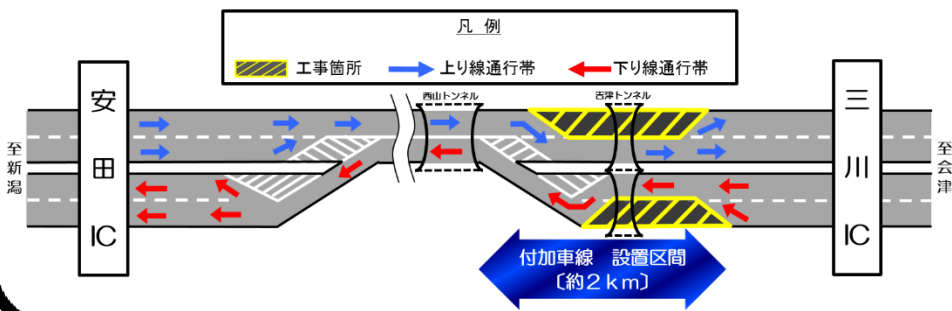


◆車線運用概略図

①付加車線設置工事 施工前

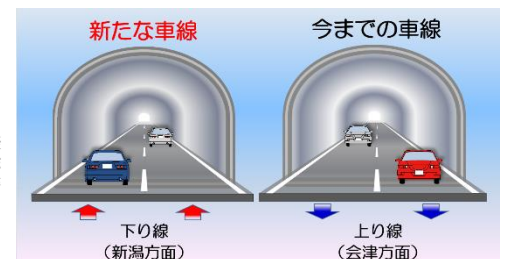
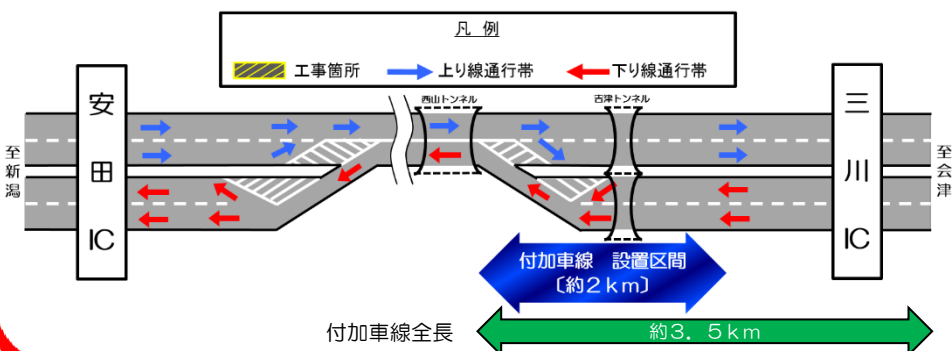


②現在の車線運用状況



平成29年11月2日(木) 15時

③完成 (付加車線本格運用開始)

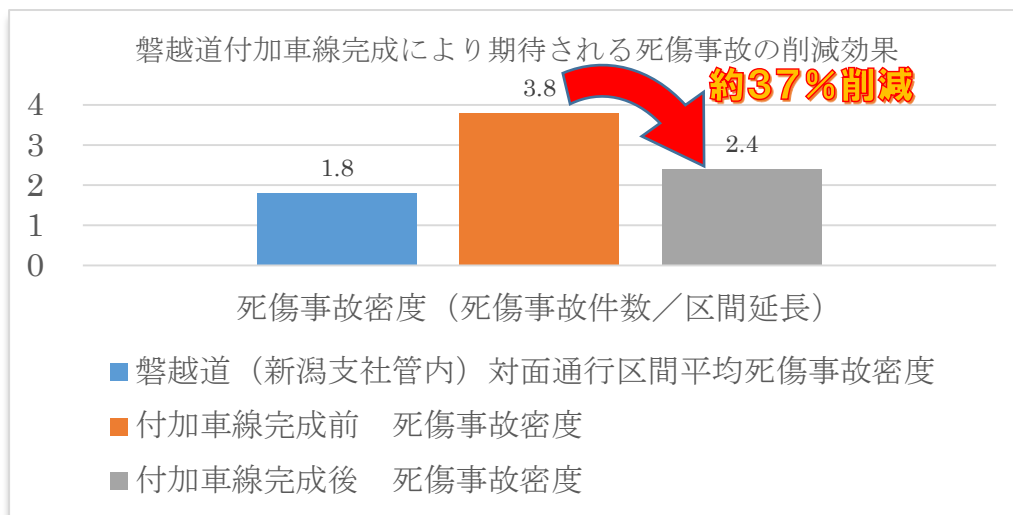


◆付加車線の効果

今回付加車線を設置することにより、大きく2つの効果が期待されます。

1. 重大事故の削減が期待されます。

これまで対面通行となっていた当該区間が、付加車線の設置に伴い、中央分離帯防護柵で上下線が完全に分離されるため、反対車線への飛び出しによる重大事故（死傷事故）の削減が期待されます。



事故データ：NEXCO東日本調べ (H17～H28データ)

2. 4車線区間から2車線区間への絞り込み区間を、道路線形の良い区間に移動させたことで、より安全・安心な合流が期待されます。

これまで下り坂 3.6%勾配、曲線半径 R=460mの道路線形の区間で4車線区間から2車線区間に車線を絞り込んでいましたが、今回の付加車線の設置により、上り坂 4.0%勾配、曲線半径 R=2200mの位置に絞り込み区間が移動します。

これにより、合流時の速度が低減し、難しいハンドル操作など運転のストレスが軽減され、より安全で安心な合流が期待されます。

